

デジタル社会における学び方と学びの場 ーオンライン環境で「出来ること」「すべきこと」

開催地: 大分 グループ: 3 2022.9.23

ICT支援員の拡充に向けて





1、学校におけるコミュニケーション

GIGAスクール構想

→一人一台の端末配布

協働学習や探究学習で高い有効性

→対面学習(議論) +オンライン技術

質の高い学習コミュニケーションの促進



2、GIGAスクール構想の現状と課題

9割以上の学校で完了

→機器の整備自体は順調



2、GIGAスクール構想の現状と課題

9割以上の学校で完了

→機器の整備自体は順調



教職員への負担が増加

→学校行事や授業・部活動にかける時間が減少



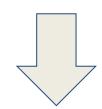
教職員への負担が増加

→学校行事や授業・部活動にかける時間が減少



~ICT支援員とは~

教職員の負担を軽減し生徒や先生がICT機器をスムーズに使えるようにサポートするための人材



- ネットワークのトラブル対応
- ICT機器の動作やチェックメンテナンス



ICT支援員の偏在

2020年 合格者数1549名

・ICT支援員認定者の多い都道府県

	道府県名	人数
1	東京都	219
2	大阪府	148
3	神奈川県	142
4	福岡県	112
5	愛知県	86
6	千葉県	83
7	埼玉県	53
8	沖縄県	50
9	兵庫県	47
10	福島県	45

・ICT支援員認定者の少ない都道府県

	道府県名	人数
47	高知県	1
46	秋田県	2
45	山梨県	3
44	福井県	4
43	宮城県	5
42	愛媛県	5
41	山形県	6
40	石川県	6
39	山口県	6
38	徳島県	6

都市部に多く地方に少ない



地域格差

・公立と私立での格差 、、、公立では一校に1人いるが、私立では 不安定

・都市部と地域でICT支援員の人数に差 →各地域でのICT支援員の活動に差



教員の事務作業

- ・研修、講習など
- ・小テストの準備、採点
- ・定期テストの準備、採点
- 学級運営
- 校務分掌(生活指導部、〇〇部など)

単純作業に膨大な時間を要する



教員の事務作業

- ・小テストの準備、採点←機械的な作業
- ・定期テストの準備、採点←機械的な作業

"AIのサポート" 教員の負担軽減、生徒との人間的な交流



ICT支援員の充実

• ICT支援員→先生や生徒の対応力の育成

 \uparrow

AIは事務作業のサポート特化

これらを充実させる